

新たな教学検討体制について

基本的考え方

首都大学東京の開学に責任を持って取り組む体制で検討を進める。

新大学に関する検討は「新たな教学会議」で検討を進める。

現大学の意見については、4大学総長・学長・本部長懇談会で聞く必要に応じて現大学の総長・学長は、「新たな教学会議」に参加する。

「新たな教学会議」は、学部教育及び関連する事項を中心に検討を進めることから、学長予定者及び学部長予定者等を構成メンバーとする。

都市教養学部については、幅広い分野を含んでおり、教育内容の充実を考慮し、代表者（文系・理系）を構成メンバーとする。

また、「新たな教学会議」は、首都大学東京をより豊かなものとするために外部の視点を導入し検討を進めることから、外部専門委員を構成メンバーとする。

新たなコンセプトに基づく大学院に関する事項については、部会で検討する。

新たな教学検討体制

新たな教学会議」 構成図

学長予定者

学部長予定者等

都市教養学部 (前田)
" (文系代表者・南雲)
" (理系代表者・佐藤)
都市環境学部 (井上)
システムデザイン学部 (石島)
健康福祉学部 (繁田)

専門委員

川勝
富田
原島

要請

必要に応じて
参加

要請

4大学総長・学長・本部長懇談会

新たな教学会議」のもとに、部会 (大学院、単位バンク、入試、新分野など)を必要に応じて設置する。